

2008年度 留学生奨学金募集情報一覧

国際交流センター(2008/11/15更新)

No	奨学金財団名	対象	金額 (単位・万円)	支給期間	申込形態*		財団応募期間	募集 人数	備考	前年度結果 通知日(参考)	前年度 採用実績
					申込期限(学内)	推薦人数					
1	(財) 渥美国際交流奨学金財団	博士後期課程在籍者(2009年3月博士号取得見込み) 他	20/月	1年間	自由応募	—	9/3 ~ 9/28	12	所定応募用紙あり ※国際交流センターで受け取ること	—	1
2	(財) 交流協会	平成20年4月1日現在において大学院の正規課程に進学又は在学する台湾からの留学生 平成20年4月1日現在で満35歳未満の者	17/月 等	2年以内	自由応募	—	~ 10/31	15程度	所定応募用紙あり、各自で財団から取り寄せること	—	—
3	(財) ロータリー米山記念奨学会	2008年4月現在、大学院M1.M2.D2.D3(45歳未満)、学部3.4年生(国籍:中国・韓国以外、45歳未満)、在留資格「留学」	大学院 14/月 学部 10/月	最長2年	大学推薦 ~2007/9/28	駿河台3 生田 2	10/1 ~ 10/15	794		2007.2.16	院 6 (新規4、継続2)
4	(財) 平和中島財団	2008年度に正規課程在籍予定者、在留資格「留学」	大学院 12/月 学部 10/月	最長2年	大学推薦 ~2007/10/5	院 1 学部 1	9/1 ~ 10/31	院80 学部80		2007.2.23	院 2 (新規1、継続1)
5	(財) 本庄国際奨学金財団	2008年4月1日以降に大学院に留学する外国人留学生	1. 20/月 2. 18/月 3. 15/月	2年間 3年間 4~5年間	自由応募	—	10/1 ~ 11/30	15~20	所定応募用紙あり ※国際交流センターで受け取ること	—	—
6	(財) 綿貫国際奨学金財団	2008年4月現在、アジア太平洋地域諸国からの留学生で、大学院正規生、学部3.4年生(学部生は国籍:中国・韓国・台湾除く)、在留資格「留学」	大学院 15/月 学部 12/月	1年間	大学推薦 ~2007/10/18	3	~ 11/16	院 5 学部1	他奨学金との併給不可	2007.4.19	院1(新規)
7	日本政府(文部科学省)国費(研究留学生)	大学院生、日本政府が承認している国の国籍を有する者。1973年4月2日以降に生まれた者。	大学院 16/月	課程修了	大学推薦 ~2007/11/8	約 3	—	300	授業料文部科学省負担	2007.3	大学院 2
8	日本政府(文部科学省)国費(学部留学生)	新学部4年生、日本政府が承認している国の国籍を有する者。1982年4月2日以降に生まれた者。	学部 12.6/月	卒業	センターが候補者を指名	1	—	100	授業料文部科学省負担	2007.3	学部 1
9	山田長満奨学会	原則在留資格「留学」。2008年4月現在、東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県のいずれかに居住する者。1968年4月1日以降に生まれた者。 他	12/月	1年間	自由応募	—	10/16 ~ 12/20	10	他奨学金との併給不可。 所定応募用紙あり。 ※国際交流センターで受け取ること	—	—
10	(財) 岡本国際奨学金交流財団	2008年4月1日時点で、千葉県に居住する者、学部4年生か大学院生 他	8/月	1年間	自由応募	—	1/7 ~ 1/31	20以内	所定応募用紙あり、各自で財団HP(http://www.osf-family.com/)からプリントアウトすること。(12月上旬~)	—	自由応募のため不明
11	(財) 共立国際交流奨学金財団	日本以外のアジア諸国(香港で英国籍除く)の国籍を有する者、在留資格「留学」、学部及び大学院在学者で2008年4月から在籍残期間が最低2年以上の者	院・学部 10/月 学部 6/月	2年間 1年間	大学推薦 ~2007/12/7	院 1 学部 1	~ 2/1	40	12/19午後 学内面接予定。	2007.3.12	無し
12	(財) 岩谷直治記念財団	大学院修士、博士課程在籍者ならびに入学決定者。他。平成20年4月1日現在、修士:満30歳未満、博士:満35歳未満 他	15/月	1年間	自由応募	—	~ 12/20	10	所定応募用紙あり ※国際交流センターで受け取ること	—	自由応募のため不明
13	(財) 長谷川留学生奨学金財団	東京都内在住者、アジア各国出身者、平成20年4月現在大学院生/学部3年生 他	8/月	2年間	大学推薦 ~2007/12/10	1	~ 1/10	20	12/19午後 学内面接予定。	2007.2.15	学部2(継続1)
14	(財) アジア教育文化交流協会	中国出身者で、平成20年4月現在社会科学系大学院M1、M2に在籍、35歳未満。	12/月	2年間	大学推薦 ~2007/12/14	1	~ 1/18	若干名	12/19午後 学内面接予定。	—	新規
15	(株) 三省堂書店	経済学・経営学・商学・法学・政治学・理工学専攻の大学院生・学部生(2008年4月現在)	専門図書 3万円相当	1回	大学推薦 ~2008/1/21	4	~ 1/31	56	図書支給のため併給規程は適用しない	2007.1.26	大学院 2 学部 2
16	(財) 都築国際育英財団	「英語」を母国語とする者、卒業後日本で初等・中等教育の教職を希望する者、大学院生35歳未満、学部生30歳未満(平成20年4月1日現在)	大学院 8/月 学部 6.5/月	1年間	大学推薦 ~2008/1/24	若干名	~ 2/29	5程度	他奨学金(月額5万円以下)との併給可	応募者無し	—
17	富士ゼロックス小林節太郎記念基金	アジア、太平洋諸国・地域出身留学生、大学院博士課程在籍者(人文・社会科学分野)、または大学院博士課程を修了し、博士号取得のため継続して在籍している者 他	120限度/1件	1年間	自由応募	—	1/1 ~ 2/29	40程度	所定応募用紙あり ※国際交流センターで受け取ること	—	自由応募のため不明

2008年度 留学生奨学金募集情報一覧

国際交流センター(2008/11/15更新)

No	奨学金財団名	対象	金額 (単位・万円)	支給期間	申込形態*		財団応募期間	募集 人数	備考	前年度結果 通知日(参考)	前年度 採用実績
					申込期限(学内)	推薦人数					
18	(財)秋元国際奨学財団	学部生(2年次以上)、大学院生、アジア諸国からの留学生、年齢35歳以下(2008年4月1日現在)	15/月	2年間	大学推薦 ~2008/1/24	2	~ 2/20	50	他奨学金(5万円/月以下)との併用受給可	—	新規
19	(財)サト一国際奨学財団	国籍:インドネシア・マレーシア・タイ・ベトナム・ハンガリー 他(要項確認)、他奨学金併給不可 他	大学院 18/月 学部 12/月	2年間	一括申請 ~2008/02/14	—	~ 2/22	25		前回募集があったのは04年度で応募なし	
20	(財)佐川留学生奨学会	国籍:東南アジア諸国、大学院(35歳未満)D2,M1、学部(27歳未満)3年生(2008年4月1日現在)	10/月	2年間	大学推薦 ~2008/3/19	院 1 学部 1	~ 4/17	16	他の奨学金を受給していない者	2007.5.20	無し
21	(財)日本国際教育支援協会	学部2~4年、大学院在籍者(4月1日現在) 2007年度成績評価係数が2.60以上	3/月	2年間	大学推薦 ~2008/3/19	2	~ 4/11	15程度	他奨学金(月額3万未満)との併給可 各種活動実績や意欲のある者	募集無し	—
22	正田記念アジア留学生奨学基金	東京都内在住者 大学院M1, D2, 学部3年生(文系のみ)	院 7/月 学部 5/月	2年間	大学推薦 ~2008/3/28	1	~ 4/28	4	他の財団から奨学金を受給していない者	前回募集があったのは06年度で1名採用(結果通知5月29日)	
23	公益法人 高羅記念留学生奨学基金	神奈川県内に居住し、理工・農学部 ^{に在学する} 新1年生(平成20年4月現在)、日本留学試験(日本語)260点以上取得者	5/月	4年間	大学推薦 2008/4/1~4/11	1	~ 5/9	2	他の奨学金を受給していない者(受給予定のない者)	応募者無し	—
24	(財)辻アジア国際奨学財団	アジア諸国からの私費留学生、2008年4月に大学院生(正規課程)、学部3・4年生である者	10/月	最長2年	大学推薦 ~2008/2/22	2	~ 3/19	—	他奨学金(5万円/月以下)との併用受給可	2007.4.3	院1
25	(財)ヒロセ国際奨学財団	平成20年4月1日現在、大学院生(オーバーマスター・オーバークターは除く)/学部生(留年者は除く)(35歳以下)、アジア諸国からの留学生	15/月	1年間	大学推薦 ~2008/2/26	2	~ 3/10	20程度	他の奨学金を受給していない者 *書類選考合格者には2/28~3/1の間で学内面接選考を行う予定。	前回募集があったのは06年度で2名採用(結果通知4月26日)	
26	(財)旭硝子奨学会	国籍:タイ、インドネシア、中国、韓国 大学院M1,D1,D2(2008年4月現在)	10/月	2年間	大学推薦 ~2008/3/14	各国1	~ 4/4	12	在留資格は不問 他の財団から奨学金を受給していない者	応募者無し	—
27	公益信託 石森記念北米友好奨学基金	国籍:北米(アメリカ合衆国・カナダ)、2008年4月現在に学部3・4年生、大学院生、東京都内在住者	大学院 7/月 学部 5/月	3か年以内	大学推薦 ~2008/4/11	若干名	~ 5/9	新規3名程度		応募者無し	—
28	(財)安田奨学財団	法、経済、経営、商学専攻の学部新1年生(平成20年4月現在)、日本留学試験で以下の3科目成績取得者*日本語:300点以上・総合科目:170点以上・数学コース1又は2:125点以上	10/月	正規の最短修業年限	大学推薦 2008/4/1~4/11	1	~ 4/21	11	他奨学金を受給していない者	応募者無し	—
29	(財)インナートリップ国際交流協会	大学院M1以上(35歳以下)、学部3年次以上(30歳以下)、国籍:東南アジア、台湾、中南米諸国(中国・韓国籍を除く)	5/月	22ヶ月限度	大学推薦 ~2008/4/8	2	3/10 ~ 4/25	7	月額7万円以上の他の奨学金を受けていないこと	応募者無し	—
30	(財)高山国際教育財団	学部生対象(原則、新1年生)(再応募者除く)、30歳未満(2007.4.1現在)、外国籍(原則、アジア諸国)、日本語能力試験1級レベル優先	学部 5/月	2年間	大学推薦 2008/4/1~4/11	学部1	~ 5/12	12以内	他の奨学金との併給者支給額月5万円 ただし、他機関が重複受給を認める場合		無し
31	(財)朴龍九育英会	韓国国籍、大学院生(研究生除く) M30歳、D35歳未満(2008年3月31日現在)	7/月	1年 (延長可)	自由応募	—	~ 3/31	約5	理工系専攻学生優先 他の奨学金を受給していない者	—	—
32	私費外国人留学生日本語能力試験1級成績優秀者奨学金	平成19年12月2日に日本国内で実施した日本語能力試験1級を受験(360点以上)、日本語・日本文学・日本文化等日本語指導者養成に密接な分野専攻	5/月	2年間	一括申請 ~2008/4/25	—	~ 5/12	10程度	他奨学金との併給可		無し
33	ドコモ留学生奨学金	アジア地域からの大学院M1(2007年4月現在)で、通信技術、情報処理技術及びこれに関連する部門を専攻する者 他	12/月	2年間	大学推薦 ~2008/4/11	2	~ 5/9	20	他の奨学金を受給していない者		無し
34	(財)青峰奨学財団	学部2年次生以上、大学院生、国籍:韓国	大学院 7/月 学部 5/月	最長2年	自由応募	—	4/10 ~ 4/24	12	・他の奨学金を受給していない者 ・所定用紙あり(http://www.seihou.org からダウンロードすること)	—	自由応募のため不明

2008年度 留学生奨学金募集情報一覧

国際交流センター(2008/11/15更新)

No	奨学金財団名	対象	金額 (単位・万円)	支給期間	申込形態*		財団応募期間	募集 人数	備考	前年度結果 通知日(参考)	前年度 採用実績
					申込期限(学内)	推薦人数					
35	(財)国際日本文化研究交流財団	大学院博士後期課程に在学する者、又はこれに準ずる者(主として博士論文作成中の者)、他奨学金を受けていない者 他	12/月	2年間	大学推薦 ~2008/4/11	1	~ 4/18	3程度	哲学、史学、文学、心理学、地理学、社会学、政治学、経済学、人類学、科学技術史等を専攻し、主たる研究テーマが日本	応募者無し	—
36	(財)三菱UFJ信託奨学財団	学部生:原則2年生,満31歳以下(4月1日現在)法・商・政治経済・経営学部対象、在留資格「留学」	学部 7/月	最短期間	大学推薦 ~2008/4/17	1	~ 5/14	1	学部2年生優先	前回募集があったのは06年度で1名採用(結果通知6月5日)	—
37	TIS留学生奨学金	国籍:ベトナム、年齢28歳未満(4月1日現在)、学部3年次、及び大学院M1、専攻分野が情報科学系及びその他情報系	7/月 授業料	1年間	大学推薦 ~2008/4/17	2	~ 5/9	2	将来、日本の企業に就職することを希望する者	応募者無し	—
38	藤光樹脂留学生奨学金	国籍:ベトナム、年齢30歳未満・男性(4月1日現在)、大学院M1	7/月 授業料	1年間	大学推薦 ~2008/4/17	2	~ 5/9	3	起業家精神があり、将来ベトナムに帰り企業を起こす意欲のある者。又は将来、日本の企業に就職することを希望する者	募集なし	—
39	(財)守屋留学生交流協会	大学院/地理・歴史・教育学等優先、だが関連諸科学も含む、満35歳未満	7/月	最長2年間	大学推薦 ~2008/4/17	2以内	~ 4/28	6~7	他の奨学金を受給していない者	2007.5.30	院1
40	(財)味の素奨学会	学部、大学院生、国籍:アジア(中国含む)・南米地域、「食・栄養・保健」分野(農学系)の修士・研究をする留学生、年齢30歳未満(4月1日現在)	15/月	2年間	大学推薦 ~2008/4/17	若干名	~ 5/20	6		2006.6.21	無し
41	在日アジア人留学生への研究補助(RASA研究補助)	大学・大学院(年齢30歳以上)、アジア諸国からの留学生、研究生	10/年	1年 (一括支給)	自由応募	—	~ 5/13	若干名	所定応募用紙あり (http://rasa1.hp.infoseek.co.jp/ または国際交流センターで受け取る)こと	—	自由応募のため不明
42	(財)安藤記念奨学財団	大学院在籍者で在日外国人留学生(修士・博士・学年は問わず) 他	3/月	最長2年間	大学推薦 ~2008/4/25	1	~ 5/26	6~7	他の奨学金を受給していない者	募集なし	—
43	学習奨励費(一般枠)	院生M2以上、学部2年生以上、在留資格「留学」、仕送り額、在日扶養者所得額等制限あり	院 7/月 学部 5/月	1年間	大学推薦 ~2007/5/8	院 18 学部 46	他の奨学金とは応募方法が異なる。募集要項をよく読み、間違いのないように申し込むこと。提出書類に不備がある者は選考から除外する。	院 100 学部 650	他の奨学金(学内奨学金除く)を受給していない者	2007.6.29	院 17 学部 56
44	明治大学私費外国人留学生奨学金(第1種奨学金)	大学院:他の奨学金への応募機会の乏しい者を優先 学部:各学部2年生以上の成績優秀者	大学院 5/月 学部 5/月	8ヶ月 8ヶ月		院 60 学部 15					院 53 学部 7
45	(財)朝鮮奨学会	韓国人留学生、大学院生(40歳未満、留年者除く)、学部生(30歳未満、成績優秀者)* 2008年4月1日現在	院D 7/月 院M 4/月 学部 2.5/月	1年間	大学推薦 ~2008/4/25	院 3 学部 3	4/1 ~ 5/1	院 100 学部 650	他の奨学金(学内奨学金除く)を受給していない者	2007.6.29	無し
46	(財)守谷育英会	学部・大学院生。東京都内に居住し、学業・人物とも優秀であって学資の支弁が困難な者。	院 7/月 学部 5/月	最短修業期間	一括申請 ~2008/4/25	—	~ 5/9	約60		—	無し
47	三菱商事外国人留学生奨学金	2008年4月現在、学部・大学院(D1まで)の正規課程在学者、学部生(2年次以上)は2007年度GPA2.0以上、他奨学金との併給不可	10/月	1年間	大学推薦 ~2008/5/8	2	~ 5/19	60	*学内面接を5月13日に行う。	2007.11.30	院1
48	(財)川崎市国際交流協会	川崎市居住及び川崎市内の大学に在学する者。在留資格「留学」、他奨学金との併給可	1/月	1年間	大学推薦 ~2008/5/23	*	~ 6/20	—	*推薦人数は「受給希望者」の総数に基づいて川崎市が大学の受給枠を決定	2007.8.8	学部1 院1
49	明治大学連合父母会外国人留学生奨学金	学部新1年生、他の奨学金(年間50万円以上)を受給していない者、入学試験の成績優秀者各学部1名を国際交流センターが指名し、応募の意志を確認する。	20/一括	一括	大学推薦 (指名制)	学部9			*国際交流センターが候補者を指名。応募資格を満たす留学生が在籍しない学部の採用枠については他学部にあまわす。	—	学部8
50	(財)実吉奨学会	在留資格「留学」。理工系学部・大学院(理工・農*農経除く)在籍者。年間50万円以上の他奨学金を受給していない者等。	25/一括	一括	大学推薦 (指名制)	2			*理工/農学部・大学院が候補者を選出し、国際交流センターで受給者を決定する。	—	大学院1 学部1
51	東京駿河台ライオンズクラブ明治大学外国人留学生奨学金	明治大学学部生(2年次生以上)、在留資格「留学」、2008年度に他の奨学金(年間10万円以上)を受給していない者。	10/年	一括	大学推薦 ~2008/11/12	学部6	—	学部6		11/27	学部4

2008年度 留学生奨学金募集情報一覧

国際交流センター(2008/11/15更新)

No	奨学金財団名	対 象	金 額 (単位・万円)	支給期間	申込形態*		財団応募期間	募集 人数	備 考	前年度結果 通知日(参考)	前年度 採用実績
					申込期限(学内)	推薦人数					
52	[再募集] 東京駿河台ライオンズクラブ明治大 学外国人留学生奨学金	明治大学学部生(2年次生以上), 在留資格「留学」, 2008年度に他の奨学金(年間10万円以上)を受給して いない者。	10/年	一括	大学推薦 ~2008/11/20	学部6	—	学部3		11/27	学部4

***申込形態** 自由応募 : 大学は、募集案内を掲示するのみです。学生は必要な書類を自分でそろえて、直接奨学金財団に応募します。

一括申請 : 学生が自分で必要な書類を揃えた後、指定した期日までに国際交流センター事務室に提出し、大学が全員の書類を一括して奨学金財団に送付します。(大学での選考はありません。)

大学推薦 : 奨学金財団から予め推薦者の依頼があるもので、奨学生としてふさわしい学生を大学内で選考し、推薦します。(大学推薦用申込用紙あり)